

令和 5年度予算見積調書

課室名：薬務課
 担当名：薬物対策・献血担当
 内線：3633

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
S214	薬物乱用防止対策推進指導費		一般会計	衛生費	医薬費	薬務費	薬物乱用防止対策費	
事業期間	昭和28年度～	根拠法令	麻薬及び向精神薬取締法、覚醒剤取締法、大麻取締法、医薬品医療機器等法、埼玉県薬物の濫用の防止に関する条例	医薬	針路	03	介護・医療体制の充実	SDGsゴール 3
					分野施策	0305	医薬品などの適正使用の推進	SDGsターゲット 3-5
1 事業の概要	<p>麻薬、覚醒剤、大麻などによる薬物乱用を防止するため関係機関等と連携し、麻薬等の施用者、営業者などに対する指導・取締等を行う。</p> <p>また、若年層を中心とした一般県民に対して、薬物の危険性を啓発するとともに、薬物相談などを実施する。</p> <p>(1) 薬物乱用防止対策の連携調整 211千円 (2) 薬物乱用防止の啓発 5,553千円 (3) 麻薬覚醒剤等の取締指導 1,471千円 (4) 薬物相談等の回復支援 133千円 (5) 危険ドラッグ対策事業 4,258千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 薬物乱用防止対策の連携調整 211千円 イ 薬物乱用防止の啓発 5,553千円 ウ 麻薬覚醒剤等の取締指導 1,471千円 エ 薬物相談等の回復支援 133千円 オ 危険ドラッグ対策事業 4,258千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 薬物乱用防止対策の連携調整 ・薬物乱用対策推進計画の進行管理により総合的な薬物乱用対策を推進、薬物乱用対策推進会議の開催(年1回) イ 薬物乱用防止の啓発 ・薬剤師・保護司等400人を薬物乱用防止指導員として委嘱、地域における薬物乱用防止のキャンペーン、学校における薬物乱用防止教室などの啓発活動の実施、薬物乱用防止指導員連合協議会への補助 ウ 麻薬覚醒剤等の取締指導 ・麻薬等の不正流通を防止するため医療用麻薬等の許認可事務、麻薬等の取扱施設に対する監視指導の実施及び必要に応じた麻薬取締員による取締り(通年) エ 薬物相談等の回復支援 ・保健所等で薬物乱用者及びその家族等からの相談受付(通年) オ 危険ドラッグ対策 ・埼玉県地方薬事審議会薬物指定審査委員会の開催(年6回)、インターネット広告監視、買上検査等35検体実施、防犯ボランティア等を活用した啓発、自動車教習所等利用者・不動産業界団体会員に対する啓発</p> <p>(3) 事業効果 ・薬物乱用防止に係る関係機関との情報共有を図る。薬物乱用防止教室の講師となる薬物乱用防止指導員の資質向上を図る。規制強化による県内の危険ドラッグインターネット販売サイト数を維持する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・薬物乱用防止指導員、防犯ボランティア等、不動産業界団体との連携による啓発活動の実施、麻薬取締部との連携</p> <p>(5) その他 ・法令に基づく自治事務が含まれるとともに、薬物乱用対策は全国的な推進体制である。また、危険ドラッグの流通実態を踏まえ、条例に基づく薬物指定審査委員会や買上検査等の事業を継続的に実施するため事業終期は設定できず。</p>					
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)							
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分)衛生費(細目)薬事行政費 (細節)薬事行政費 (積算内容)麻薬覚醒剤対策費							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×3.8人=36,100千円							
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	11,626	27,634					△16,008	289
前年額	11,337	28,381					△17,044	

事業内訳書

事業名	薬物乱用防止対策推進指導費		
単位事業名	薬物乱用防止対策の連携調整	予算額	211千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	55	5	薬物乱用対策推進会議委員謝金 (5,000円×9人×1回) 45,000円 薬物中毒問題対策調整会議謝金 (5,000円×2人) 10,000円
需用費	96	0	薬物乱用対策推進会議 (食糧費) 3,920円 経常費 92,000円
使用料及び賃借料	60	0	薬物乱用対策推進会議会場費 50,000円 薬物中毒問題対策会議WEB会議スタジオ使用料 10,000円
合計	211	5	

単位事業名	薬物乱用防止の啓発	予算額	5,553千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,590	0	薬物乱用防止指導員協議会研修会講師謝金 (30,000円×13保健所分) 390,000円 薬物乱用防止指導員講習会講師謝金 (5,000円×18回×13保健所分) 1,170,000円 薬物乱用防止教育指導者養成研修会講師謝金 (30,000円×1回) 30,000円

単位事業名	薬物乱用防止の啓発	予算額	5,553千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	1,230	60	啓発用ポケットティッシュの作成 450,000円 啓発用薬物標本の購入 60,000円 薬物乱用防止指導員啓発活動用リーフレットの作成 620,000円 薬物乱用防止教育指導者養成研修資料の作成 100,000円
役務費	252	84	薬物乱用防止指導員への通知の送付 168,000円 薬物乱用防止指導員へ啓発資材送付 84,000円
使用料及び賃借料	150	30	薬物乱用防止教育指導者養成研修会会場費 50,000円 PCソフト使用料 99,792円
負担金、補助及び交付金	2,331	0	埼玉県薬物乱用防止指導員連合協議会補助金 2,330,100円
合計	5,553	174	

単位事業名	麻薬覚せい剤等の取締指導	予算額	1,471千円
-------	--------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	175	15	麻薬覚せい剤等取締指導 22,187円 麻薬取締職員研修（3週間） 137,198円 麻薬取締協議会・麻薬取締職員会議 15,520円

単位事業名	麻薬覚せい剤等の取締指導	予算額	1,471千円
-------	--------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	1,188	92	麻薬覚せい剤等取締指導（食糧費） 3,000円 麻薬覚せい剤等取締指導（経常費） 665,000円 麻薬覚せい剤等取締指導（印刷製本費） 520,000円
役務費	105	0	麻薬覚せい剤等取締指導（手数料） 104,356円
使用料及び賃借料	3	0	麻薬覚せい剤等取締指導（使用料） 2,512円
合計	1,471	107	

単位事業名	薬物相談等の回復支援	予算額	133千円
-------	------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	133	2	啓発用DVD購入費 32,200円 薬物相談窓口PRリーフレットの作成 100,000円
合計	133	2	

単位事業名	危険ドラッグ対策事業	予算額	4,258千円
-------	------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	414	0	薬物指定審査委員会委員報酬 (13,800円×5人×6回) 414,000円
旅費	55	△45	危険ドラッグ対策事業 (普通旅費) 54,320円
需用費	3,429	166	危険ドラッグ対策事業検査費用 2,024,528円 啓発用ポケットティッシュの作成 330,000円 配布用チラシの作成 792,000円 掲示用ポスターの作成 281,600円
役務費	360	0	ポスター発送、通知の発送 260,160円 インターネット専用回線の整備 99,396円
合計	4,258	121	